

2024 年 11 月 8 日

Press Release

報道関係各位

一般財団法人日本民間公益活動連携機構

休眠預金等活用法に基づく出資事業の資金分配団体を選定 ～休眠預金を活用したファンド出資がはじまります～

一般財団法人日本民間公益活動連携機構（所在地：東京都千代田区、理事長：二宮 雅也、英文名：Japan Network for Public Interest Activities、略称：JANPIA）は、2023 年度改正された休眠預金等活用法に基づき初の出資事業における資金分配団体を決定しました。

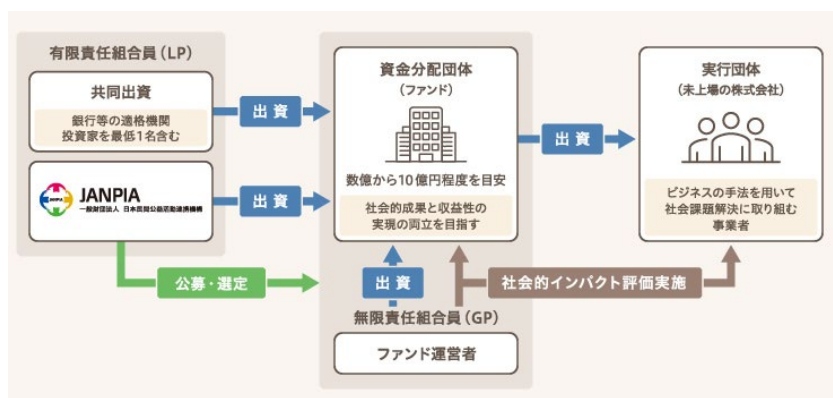
2023 年度出資事業の公募では、13 事業（ファンド出資型 11 事業、法人出資型 2 事業）申請があり、審査の結果、2 事業（ファンド出資型 2 事業）出資予定総額 8 億円を選定しました。
※選定団体、出資予定額については一覧の通りです。

出資事業においては、特に民間資金の呼び水効果を一層発揮させ、資金調達環境の整備の促進を図るとともに、団体の自立促進等の資金面以外の強化を図るものとしています。また、出資によって生み出される利益や形成される資金調達環境を有効に活用し、社会の諸課題の解決に向けた取組を一層強化することを目指します。今後、採択された資金分配団体は、実行団体の公募、審査、選定を行い、申請団体との契約が締結され次第出資を開始する見込みです。

[選定された団体一覧]

申請団体名		資金分配団体名	出資予定額
①	株式会社 QR インベストメント 株式会社ソーシャル・エックス (共同申請)	官民共創インパクト 投資事業有限責任組合（仮称）	3 億円
②	プラスソーシャルインベストメント株式会社	プラスソーシャルインベストメント 休眠預金ファンド（仮称）	5 億円

[ファンド出資型のスキーム]



なお、2024 年度の出資事業についても公募の開始を予定しています。11 月 27 日に公募説明会を開催しますので、出資事業や社会的インパクト投資にご関心がある方、申請を検討されている方はぜひご参加ください。

■スケジュール

公募要領公開	2024 年 11 月下旬
公募説明会※ ¹	2024 年 11 月 27 日
事前エントリー受付開始	2024 年 12 月上旬
申請受付開始※ ²	2025 年 1 月下旬
事前エントリー締切	2025 年 3 月上旬
申請締切	2025 年 3 月下旬
書面審査・二次審査	2025 年 4 月～6 月
審査結果通知	2025 年 7 月～8 月

※¹ 2024 年度出資事業公募説明会の[お知らせ](#)をご確認ください。

※² 事前エントリー団体・組織を対象とします。

【ご参考】「休眠預金活等活用事業における出資事業」の開始について

休眠預金等活用制度では、2019 年度から休眠預金等を活用した助成事業を実施してきましたが、ビジネスの手法を用いて社会課題解決に取り組もうとする事業者に対し、新たな資金提供手法として出資事業を開始しました。投資倍率の目標を 1 倍以上とする休眠預金活用事業の特性を生かし、インパクト優先な資金提供を行うことで、インパクト投資市場に多様性をもたらし、社会課題解決への貢献を目指していきます。

※出資事業についての詳細は[公募サイト](#)をご確認ください。

＜本件に関する報道関係からのお問い合わせ先＞
一般財団法人日本民間公益活動連携機構（JANPIA）

企画広報部

TEL：03-5511-2026

Mail：info@janpia.or.jp

以上